ルームモニタ仕様書

１．　調達の背景および目的

本装置は小課題４（２）「農業環境情報の整備と統合データベースの構築」の達成のために、^{137}Cs 等の放射性物質のモニタリング調査・研究を推進するために必要とする。

福島第１原子力発電所事故が作物に及ぼす影響を詳細に調査するためには、放射能で汚染された土壌をガラス室内でポット等を用いて栽培試験を行う必要がある。その際に、ガラス室内の気体中放射能ガス濃度及びガラス室内に浮遊する粉塵濃度を計測しながら試験を行うため、作業者の安全確保に本装置が必要である。

2.　品名及び数量

ルームモニタ　　１式

ルームガスモニタ及びルームダストモニタ

3.　仕　様　等

ルームガスモニタ

１）　電離箱型検出器を有し、β線およびγ線を測定することで、放射能モニタリングを行うことができること。

２）　^{3}H で 0.02 から 1000Bq/cm^{3} の範囲を測定できること。

３）　連続測定結果を６インチ以上のカラー液晶に常時表示できること。

４）　ラドン、トロンの減算機能を有すること。

５）　異常が出た場合に、画面及び音で通報すること。

６）　複数あるガラス室を使用対象場所とするため、重量 20kg 以下で検出部が本体に内蔵され、可搬性に優れていること。

７）　サンプリング流量は 4L/min 以上あること。

８）　ゼロ点の自動補正機能を有すること。

９）　単相 100V の電源で使用できること。

１０）最高温度 40 度、最高相対湿度 90%の環境条件で使用できること。

ルームダストモニタ

１）　シンチレーション検出器を有し、β線（代表核種 ^{14}C)を測定することで、放射能モニタリングを行うこと。

２）　^{14}C で 0.00001 から 4Bq/cm^{3} の範囲を測定できること。

3） 集塵中の連続測定結果を６インチ以上のカラー液晶に常時表示できること。

4） 異常が出た場合に、画面及び音で通報すること。

5） 複数あるガラス室を使用対象場所とするため、重量 20kg 以下で検出部が本体に内蔵され、可搬性に優れていること。

6） サンプリング流量は 4L/min 以上あること。

7） 流量調節弁付きの流量計を有すること。

8） ポンプについては、圧力異常時に自動停止機能があること。

9） 単相 100V の電源で使用できること。

4. そ の 他

1） 納入場所

茨城県つくば市観音台３－１－３

独立行政法人農業環境技術研究所

2） 納期

平成２４年６月２９日

3） 検査

検査は、現地において外観、員数、性能について行うとともに、現地での動作状況の確認を行う。

4） 保証

保証期間は、検収後１年間とする。

5） 取扱説明

納品時に受注先に対する取り扱い説明を行い、取扱説明書（和文）を添付すること。

6） 仕様書に関する疑義等の取扱い

この仕様書に記載のない事項であっても、通用上、機能上及び構造上具備しなければならない事項並びに社会通念上必要とされる事項については、受注者の責任で対応するものとする。